

学術会議に関する報告



2012年3月20日

日本天文学会総会@龍谷大学

東京大学大学院

理学系研究科物理学専攻

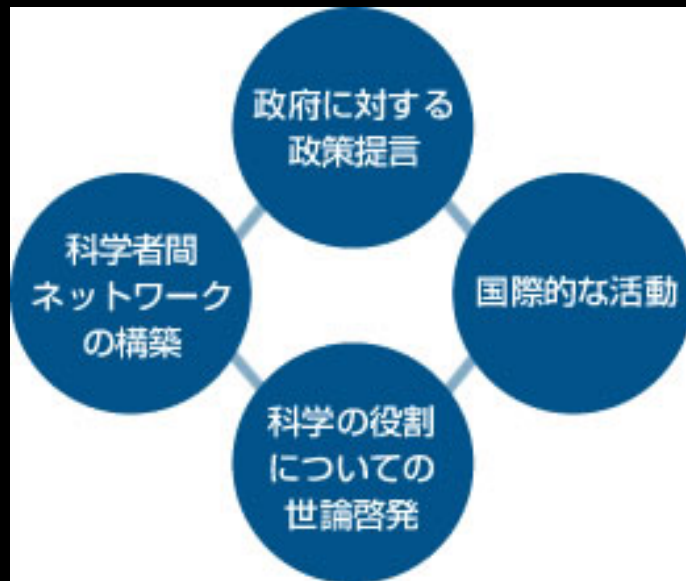
須藤 靖

日本学術会議とは (1)

<http://www.scj.go.jp/ja/scj/index.html>

- 日本学術会議は、科学が文化国家の基礎であるという確信の下、行政、産業及び国民生活に科学を反映、浸透させることを目的として、昭和24年(1949年)1月、内閣総理大臣の所轄の下、政府から独立して職務を行う「特別の機関」として設立されました。職務は、以下の2つです。
 - 科学に関する重要事項を審議しその実現を図る
 - 科学に関する研究の連絡を図りその能率を向上させる

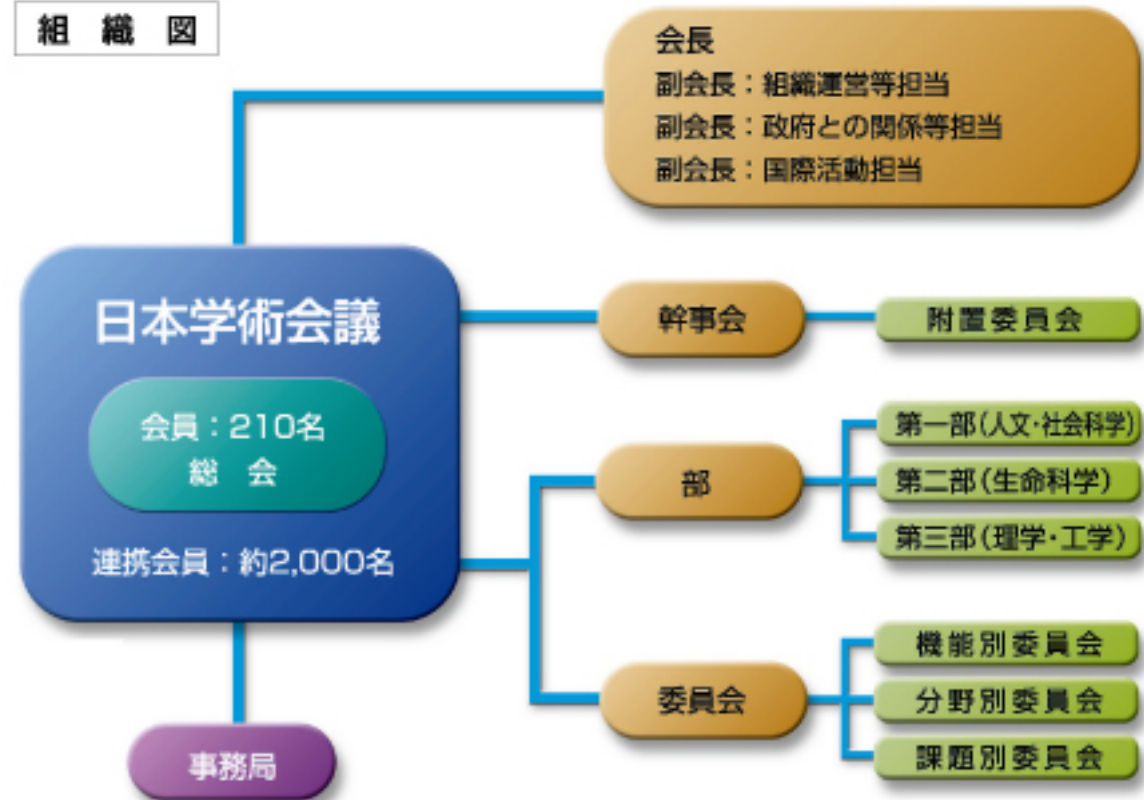
日本学術会議とは (2)



日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

<http://www.scj.go.jp/ja/scj/index.html>

組織図



日本学術会議の構成

- 会員210名(+連携会員約2000名)
 - 第一部： 人文・社会科学 (72名)
 - 第二部： 生命科学 (67名)
 - 第三部： 理学・工学 (71名)
 - 物理学委員会(7名)
 - 天文学・宇宙物理学分科会 21名=会員(観山正見、永原裕子、須藤靖)+連携会員18名
 - IAU分科会 21名も同じメンバー

第22期委員(2011年10月～2014年9月)

■ 物理学委員会

- 伊藤早苗(九大、委員長)、相原博昭(東大、副委員長)、田島節子(阪大、幹事)、須藤靖(東大、幹事)、家泰弘(東大、第三部部長)、岡真(東工大)、観山正見(国立天文台)

■ 物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会

- 観山正見(委員長)、須藤靖(副委員長)、杉山直(幹事)、中川貴雄(幹事)、井上一、岡村定矩、奥村幸子、面高俊宏、海部宣男、梶田隆章、国枝秀世、小山勝二、佐藤勝彦、芝井広、柴田一成、永原裕子、福島登志夫、牧島一夫、森正樹

■ 物理学委員会IAU分科会

- 岡村定矩(委員長)、永原裕子(副委員長)、杉山直(幹事)、中川貴雄(幹事)＋上記メンバー

第22期物理学委員会活動方針

- 2011年に策定した大型マスタープランの改定
- 2012年度中に、各分科会(物性物理学・一般物理学分科会、素粒子物理学・原子核物理学分科会、天文学・宇宙物理学分科会)が独立にシンポジウムを開催
- 2013年初め頃に、物理学委員会主催の、大型計画・大規模シンポジウムに関する合同シンポジウム を開催

第22期天文学・宇宙物理学分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/bunya/buturi/giji-tenmongaku.html>

- すでに2011年11月1日、2012年1月4日、2月20日の3回開催
- 前期の大プロジェクトの取りまとめに引き続き、中規模プロジェクトのを推進体制の議論を開始
- 平成24年2月14日に閣議決定された「内閣府設置法等の一部を改正する法律案」により、我が国における宇宙開発・利用の推進体制に、内閣府に宇宙開発・利用の司令塔が設置されトップダウンによる戦略の企画立案と調整プロセスが導入されようとしている。これに関連して、宇宙科学の自由な研究が損なわれないための意見書を取りまとめ中

内閣府設置法等の一部を改正する法律案の概要

I. 宇宙の開発及び利用に関する施策を一体的に推進するための措置

1. 内閣府の所掌事務の追加

内閣府に以下の所掌事務を追加する。

- ・宇宙開発利用の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な政策に関する企画及び立案並びに総合調整
- ・宇宙開発利用に関する関係行政機関の事務の調整
- ・宇宙開発利用の推進(他省の所掌に属するものを除く。)
- ・多様な分野において公共の用又は公用に供される人工衛星等(実用準天頂衛星システム等)の整備及び管理 等

2. 内閣府における宇宙政策委員会の設置

- (1)宇宙開発利用に係る政策に関する重要事項、関係行政機関の宇宙開発利用に関する経費の見積りの方針に関する重要事項等の調査審議 等
- (2)内閣総理大臣又は関係各大臣に対する意見、勧告

3. (独)宇宙航空研究開発機構の見直し

- (1)(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)の目的規定における平和利用に関する記述を宇宙基本法と整合的なものとする。
- (2)JAXAの業務として、人工衛星等の開発、打上げ、運用等の業務に関し、民間事業者の求めに応じて援助及び助言を行うことを追加する。
- (3)JAXAの中期目標の策定に当たっては、宇宙基本計画に基づくこととする。
- (4)主務大臣は、関係行政機関の要請を受けて、我が国の国際協力の推進若しくは国際的な平和及び安全の維持のため特に必要があると認めるとき又は緊急の必要があると認めるときは、JAXAに対し、必要な措置をとることを求めることができるものとする。
- (5)主務大臣として以下の大臣を追加する。
 - ・内閣総理大臣(人工衛星等の開発等の業務(宇宙科学に関する学術研究のためのものを除く)であって宇宙の利用の推進に係る部分)
 - ・経済産業大臣(3.(2)に係る部分)
- (6)政令により、個別プロジェクトに応じ主務大臣を追加する仕組みを導入する。 等

4. 宇宙開発委員会の廃止

文部科学省の宇宙開発委員会を廃止する。

II. 副大臣・政務官の兼職

内閣府に、各省の副大臣又は大臣政務官の職を占める者をもって充てられる副大臣又は大臣政務官を置くことができることとする。